

浄化槽出前講座を開催しました！

下水環境課

下水環境課では、環境教育活動への支援を図ることを通して浄化槽などの汚水処理施設の普及啓発を目的として、平成21年度から公益社団法人岩手県浄化槽協会と連携して小学校等を対象に浄化槽出前講座を開催しています。

＜浄化槽出前講座の主な内容＞

下水環境課と岩手県浄化槽協会の職員が**県内の小学校を訪問**し、水の循環や汚水処理の大切さについての講義を行う取組です。

今年度は7月現在、大船渡市立猪川小学校など3校を訪問し、73名の児童に講義を行っています。受講した児童たちは、**浄化槽模型による学習**や、**浄化槽から採取した微生物の観察**など真剣に授業に参加していました。

取組を開始した平成21年度から述べ44校、642名の児童が受講しており、今後も「**水の循環と汚水処理の大切さ**」を子供たちに伝え、汚水処理施設の普及や水洗化人口割合の向上につながるよう取り組んでいきます。



「水の循環と大切さ」などについて、現地の浄水場や浄化センターなどの写真を用いて説明し、児童に質問などもしながら講座を行いました。



浄化槽から採取した微生物を顕微鏡で観察。微生物の力で下水の汚れをきれいにしていることに非常に興味を持ち驚いていました。

＜昨年度（平成27年度）受講した児童の感想＞

- 習字の片づけをするときには汚れをふき取ってから筆を洗うようにし、水を無駄にしないよう気を付けます。
- これからは、油がついた皿はペーパーでふき取ってから洗うよう気を付けます。
- 私たちが汚した水は、微生物がきれいにしていたことが分かってびっくりしました。
- 水の汚れを少なくするために、みそ汁や牛乳などをなるべく残さないようにしたいです。
- 私たちが使っている水は、循環していることが分かりました。